

## 相見エコまちづくり計画（案）に対するパブリックコメント結果について

### 実施概要

- (1) 実施期間：平成22年1月5日（火）～平成22年2月4日（木）
- (2) 意見の提出者数：1人
- (3) 意見の内訳：13件

### 意見の概要と町の考え方について

項目	提出いただいた意見	町の考え方	計画（案）を修正した事項
1 計画策定の概要	<p>地球温暖化をめぐって、政府が世界に向かって公言した温室効果ガス25%削減に向けて協力していくことをまちづくりの基本にすえていくことは適切な計画といえる。町全体として「3駅プラス1」の計画推進が望まれる。</p> <p>新駅周辺の開発に当たっては「先導的都市環境形成計画」に沿ってCO2削減を目指した「まちづくり」をしてほしいもの。</p>	<p>逼迫する地球温暖化問題に対応するため、都市政策の面からも環境対策に取り組むことが求められています。</p> <p>幸田町では、低炭素型のまちづくりを目指すため新駅を含む3つの鉄道駅並びに「ハピネス・ビル 幸田」のいわゆる“3駅プラス1”を都市拠点として位置づけ、都市機能を集約させることにより、鉄道を軸とした集約型都市構造の実現を図ります。</p> <p>本計画では、そのひとつの新駅周辺の地区において、新駅開業に併せて展開される各種事業の主体が環境に関する課題を共有し、協働して環境負荷削減対策を実施することを目的としています。</p> <p>また、この計画において実施または検討される施策を、今後のまちづくりに積極的に展開し、住民の皆さんとともに地球環境に配慮した快適で住みよいまちづくりを進めていきます。</p>	
2 環境負荷削減対策の検討	<p>新駅周辺にはいくつかの公園も計画されておりそこに使用する資材についても環境に配慮した材を使ってほしい。</p>	<p>本計画区域内には、9箇所の街区公園の整備を予定します。（一部整備済み）</p> <p>その整備にあたっては、環境にやさしい公共施設整備として、CO2の吸収源の量的確保のために緑化を行うとともに、施設整備についてもリサイクル材など環境にやさしい製品を積極的に使用することを検討します。</p> <p>【2 環境にやさしい公共施設整備 2 - (1) 環境にやさしい公園づくり P14】</p>	

項目	提出いただいた意見	町の考え方	計画(案)を修正した事項
2 環境 負荷削 減対策 の検討	<p>駐車場については樹木の植栽や街路灯の電源にソーラー機能を持ったものやLED機器の利用が望ましい。</p>	<p>駐車場の整備においてもCO<sub>2</sub>の吸収源の量的確保のために積極的に緑化を行うことを検討します。</p> <p>また、駐車場内の照明についてLED照明やソーラー対応については財政的な事もあり、現時点では予定していませんが、導入の可能性について今後も検討していきます。</p> <p>しかし、多くの方が利用する駅前 の主要な区間においては、LED照明等の導入を予定しています。</p> <p>【2 環境にやさしい公共施設整備 2 (2) 環境配慮型の公共施設の整備 環境配慮型製品の採用 P17】</p>	
	<p>園路の舗装材や間伐材を利用したベンチ、水屋にも工夫を凝らしてほしい。透水性のある舗装材の導入も考慮してほしい。</p>	<p>道路や公園などの公共施設整備においては、透水性や保水性などの環境に配慮した舗装材やリサイクル材を活用したエコ製品を積極的に使用するなど、環境面において工夫します。</p> <p>【2 環境にやさしい公共施設整備 2 - (1) 環境にやさしい公園づくり P14 2 (2) 環境配慮型の公共施設の整備 P15】</p>	
	<p>新駅から大型商業施設へのアクセス道路は障害者にも優しく歩行空間の景観整備を考慮し、点字ブロック、インターロッキングやカラー舗装などを考慮して進めてほしい。将来はアーケードとして傘無し歩道としてシンボルロードにしたらいかがか。</p>	<p>マイカーに過度に依存しない都市構造を形成するために、駅から商業施設への歩行導線は重要と考えています。</p> <p>そのため歩いて楽しく、また障害者の方にも優しい高質な歩行空間の形成を進めます。</p> <p>点字ブロックの設置については「環境に配慮した舗装材の採用」に点字ブロックに関する記述を追加します。</p> <p>また、道路のアーケードの設置については、今時点では計画はありませんが、今後の検討事項とします。</p> <p>【2 環境にやさしい公共施設整備 2 - (2) 環境配慮型の公共施設の整備 P15】</p>	<p>【2 環境にやさしい公共施設整備 2 - (2) 環境配慮型の公共施設の整備 環境に配慮した舗装材の採用 P15】</p> <p>中心部の歩道舗装については、多くの人々が集う場所であり、障害者や高齢者等の移動制約者にとっても安全な歩行空間を提供する必要があるため、雨天の水溜りがなく、夏場のヒートアイランドを抑制し、段差等のない舗装や点字ブロックの設置を行います。</p>

項目	提出いただいた意見	町の考え方	計画(案)を修正した事項
2 環境 負荷削 減対策 の検討	<p>街路灯なども省エネを考えセンサー機能を具備したものの導入検討を。景観を考えて中心部の電線の地中化など経費の面で問題があるが検討の余地はどうか。</p>	<p>街路灯は防犯面等も考慮すると、夜間の消灯などは難しいですが、LED 照明の活用により省エネを検討します。 また、景観に配慮すべきシンボルロードにおいては、電線の地中化や裏配線などにより無電柱化を検討しており、その旨記述を追加します。</p>	<p>【 新駅周辺施設における環境配慮 新駅周辺施設における環境配慮項目 16 頁】 「・電線類の地中化等、良好な沿道景観の形成」の一文を7つ目の項目として追加。</p>
	<p>駅前広場の一角に遊水地(名古屋栄テレビ塔付近のイメージ)を設け幼児の遊び場として提供するのはどうか。駅前にはやや高木を植樹して、冬にはイルミネーションを施し、寒空に温かみを出してみてもどうか。設備についても環境にやさしいまちづくりに視点を置いて、ソーラーやLEDといった最新の機器を導入する。交流の場としても重要である。</p>	<p>コンパクトな都市構造を形成するためには、駅を中心とする交通結節機能の充実とともに、各都市機能との連携により都市核としてふさわしい多彩な交流と憩いの場を形成することが必要と思われます。 ご意見にあるように、にぎわいの演出も今後の検討課題とします。</p>	
	<p>公園利用の中心となる、子育て世代との意見交換を引き続き進め、設置遊具の配置や街路灯の位置、水道施設の配置場所を検討してほしい。</p>	<p>公園整備については、公園を利用する子育て世代を含む地域の住民の皆さんとともにワークショップ方式などで公園整備を行い、環境意識の向上とともに将来にわたり住民に親しまれ愛される公園造りを行っていきます。【2環境にやさしい公共施設整備6-(2)地域住民による環境活動の促進 P26】</p>	
	<p>駅前広場とともに自由通路は利用者の交流の場としても重要であり東西市街地を結ぶ機能とともに重要である。時には展示ギャラリーとしても利用可能なブースとして活用してはどうか。</p>	<p>コンパクトな都市構造を形成するためには、駅を中心とする交通結節機能の充実とともに、各都市機能との連携により都市核としてふさわしい多彩な交流と憩いの場を形成することが必要と思われます。 ご意見にあるように、にぎわいの演出も今後の検討課題とします。</p>	
	<p>自由通路の屋根はガラス張りで自然光をふんだんに採り入れ、遠く遠望峰山を眺めれば癒しの空間としての効果も期待できる。</p>	<p>自由通路の屋根はガラス張りではありませんが、壁面は周囲の風景が望められるようにガラス張りとなります。</p>	

項目	提出いただいた意見	町の考え方	計画(案)を修正した事項
2 環境負荷削減対策の検討	<p>大規模商業施設周辺では、既に第2期工事がスタートしており、環境配慮型の整備を進めてほしい。風力発電は各地で問題化しつつある低周波による人体への影響も考えて慎重に進める必要があるだろう。また、雨水を地下に貯蔵して打ち水や樹木の灌水に再利用したらどうか。住民の意識向上にダンボールや廃品回収効果を狙って大型店舗脇でリサイクル活動に取り組んでみたらどうか。</p>	<p>本計画の策定に際してカリアガーデンの開発業者も協議会の委員として参加しています。</p> <p>この取り組みを契機として第2期整備の際には、環境に配慮した整備を進めてもらうこととしています。</p> <p>その際は周辺への影響も十分配慮します。</p> <p>また、開業後においてもご意見にあるような活動も含めて環境活動の実施の検討をお願いしていきます。</p> <p>【5. 大規模商業施設における環境配慮 5-(1)2期整備における環境に配慮した施設整備 P25】</p>	
4 実施主体・スケジュール・計画の進行管理	<p>列車の乗客が「一度降りてみようかな」と思われるまちづくりにつとめてほしい。</p>	<p>高質な公共空間の整備や商業施設を始めとする核都市機能との連携により都市核としてふさわしい多彩な交流と憩いの場を形成し、まちのにぎわいの創出を図り、幸田町の北の新たな玄関口として魅力あるまちづくりを行います。</p>	
	<p>3つのアプローチを基本理念とし「環境負荷削減対策」の目標に向かって実現されるように行政として推進をお願いします。</p>	<p>【4. 実施主体・スケジュール・計画の進行管理 P33】に基づき進行管理を行い着実な進行に努めます。</p> <p>また、5年後、10年後の節目においては目標達成状況を総括し、対策内容や実施スケジュールの見直しなど関係主体と調整の上、計画内容を改善していきます。</p>	